

## ④ 困り感を抱える子を支援する親の会／らっきょうの花

学習障害(LD)などの発達障害をはじめ、診断はなくても不登校、不適応行動などで生きづらさや困り感を抱える子どもたちの保護者の会。2007年に設立し、関連機関と連携しながら幅広い支援活動に取り組んでいる。

現在、会員は17人。鳥取県精神保健福祉センター所長の原田豊氏をスーパーバイザーに、月1回の定例学習会と「保護者おしゃべりカフェ」を開催する。また障害の有無にかかわらず読



## 困り事解消へ学習会や催し

講師を招いての学習会の様子(提供)



書を楽しむ読み聞かせイベントやワークショップ、情報通信技術(ICT)を生かした音声教材の啓発活動なども行う。

昨年10月にはLDの中学生向けに「数学」克服ワークショップを実施した。仙台市から講師を招き、苦手意識のある生徒に「数学の面白さ」を実感してもらおう

と、カードゲーム形式で楽しみながら学習。27人が参加し、反響を呼んだ。

地域を元気にする県民の優れた地域づくり活動を表彰する「令和7年度鳥取県

ミラ・クル・とっとり運動・SDGs活動表彰」の一般部門で協賛企業賞を受賞。4月からは防災に関する研修会にも力を入れたと考えて示す。災害が発生した後の避難所での生活の仕方や、災害関連死をどう防

げば良いのか。発達障害のある当事者らに実際に参加してもらい、共に学んでいくことを目指す。

齊藤里依会長は「発達障害や不登校の子どもが増えていると言われる現状にある中、子どもたちの困り感の解消に向けた環境をつくれたら」と語った。